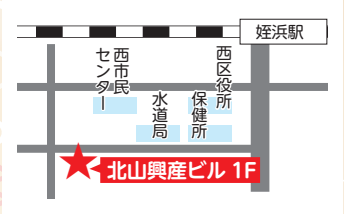
●●●社協だより●●●
2024年・冬号
ふくしのまち福岡 NO.132
西区版



社会福祉法人福岡市社会福祉協議会
西区社協事務所（西区社会福祉協議会）
福岡市西区内浜１-７-１　北山興産ビル１階
TEL：092-895-3110　FAX：092-895-3109
Eメール：nishiku@fukuoka-shakyo.or.jp

見直そう、福祉のまちづくりプラン

～西陵校区福祉座談会～

▲座談会でのワークショップ

西陵校区では、平成21年度から「高齢者対策会議」を開催し、各町から自治会長、民生委員、校区社協、ボランティアの方々が集まって、話し合いを進めています。平成27年度には、「西陵校区　福祉のまちづくりプラン」として取り組み目標をまとめ、全戸配布で校区の方々へお知らせしました。

プラン作成から8年が経過し、さらなる高齢化の進展、3年にも及ぶコロナ禍の影響等もふまえ、令和5年度に再び座談会「西陵校区『福祉のまちづくりプラン～元気な高齢者を増やそう～』検討会議」を開催し、プランの見直しを行ないました。

地域では、話しあったことをきっかけに、新しいつどいの場や健康づくりの機会、見守りや生活支援の検討に取り組む町内もでてきており、活動の活性化が期待されます。

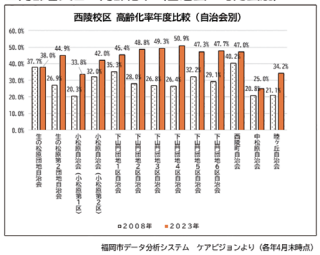
<プラン表>

■校区・西区・福岡市の人口構成等

	西陵校区				西区		福岡市	
	H20（2008）		R5（2023）		R5(2023)		R5(2023)	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
世帯数	2,662	-	2,599	-	99,754	-	845,640	-
総人口	5,750	100.0%	4,928	100.0%	207,745	100.0%	1,582,298	100.0%
0～64歳	3,995	69.5%	2,880	58.4%	157,593	75.9%	1,230,235	77.7%
65歳以上	1,755	30.5%	2,048	41.6%	50,152	24.1%	352,063	22.3%
（うち75歳以上）	759	13.2%	1,225	24.9%	26,141	12.6%	178,642	11.3%

福岡市HP　福岡市登録人口より（各年3月末時点）

■高齢者人口・高齢化率〈自治会・町内会別〉



福岡市データ分析システム　ケアビジョンより（各年4月末時点）

西陵校区
福祉のまちづくりプラン
～元気な高齢者を増やそう～

高齢化が進む中、西陵校区では、平成２１年度から「高齢者対策会議」を開催し、各町から、自治会長・民生委員・校区社協・ボランティアのみなさんが集まり、話し合いを行い、できることから取り組みを進めています。

平成２７年度に取り組み目標を「西陵校区 福祉のまちづくりプラン」としてまとめ、全戸配布によりお知らせしました。

しかし、プラン作成から８年が経過し、さらなる高齢化の進展、３年にも及ぶコロナ禍の影響等もふまえ、令和５年度に座談会「西陵校区『福祉のまちづくりプラン～元気な高齢者を増やそう～』検討会議」を開催しプランの改定を行いました。

令和５年度　西陵校区社会福祉協議会

<プラン裏>

西陵校区「福祉のまちづくりプラン～元気な高齢者を増やそう～」検討会議（全２回）

1.「自分の町内の現状を知ろう」
2.「見守りの輪を広げるには」
3.「高齢者が集える場を増やすには」
4.「楽しく健康づくりを進めるには」

8/5、9/20２回にわたり座談会を開催し、自治会別に意見交換を行いました。「元気な高齢者を増やそう！」をテーマに、「できることを一歩進めよう！」と各町から出された意見等を以下のとおりまとめました。

◆見守りの輪を広げよう
- □「西陵版困ったときの相談先」を配布する
- □単身世帯の高齢者が不在にするときは町内会に連絡する
- □敬老祝いを子ども会と届ける
- □今ある町内活動を活かす
- □クチコミで町内や公民館行事をお知らせ

◆集会所の活用、サロンの充実を図ろう
- □集会所を開放し快適なフリースペースとして活用する
- □カラオケ、囲碁、将棋、スクリーンなどの機材を活用する
- □環境を整備する（Wi-Fiなどネット環境）
- □バスハイクなど楽しい行事の企画をする
- □郊外への買い物ツアーなどの新しいアイデアを考える
- □お茶会やラジオ体操を行う
- □今あるサロンのPRも行う
- □住民に活用方法のアンケートを取る

◆健康づくりに取り組もう
- □歩こう会を発足する
- □会員募集、世話人と役割分担を決める
- □担い手確保にむけた活動ポイントを付与
- □健康づくりをテーマにサロン開催する
- □今の活動も意見を取り入れ改善
- □ラジオ体操
- □スタンプカードを作成

意見交換の結果から、「できることを一歩進めよう！」を合言葉に、各自治会で取り組みが進められる予定です。

賛助会員を募集しています！

皆さまからいただいた賛助会費は、地域福祉活動の担い手となる区・校区社会福祉協議会の自主財源として、福祉事業に活用させていただきます。

◆入会方法（会費の納入について）

お住まいの校区の公民館（校区社会福祉協議会）又は西区社協事務所の窓口で受付をしています。現金又は所定の振込用紙でお振込みください（振込手数料は不要です）。

※振込用紙の郵送も可能です。

◆年 会 費　個人1口　500円　法人・団体 1口　10,000円

ご協力ありがとうございました。社会福祉法人福岡ケアサービス様 50,000円（西陵校区）

みんなで食べるとおいしいね！

内浜校区「みんなの食堂」

▲今日はカレーだよ～

令和5年9月23日に、内浜公民館で食を通じた多世代交流の場「みんなの食堂」を開催しました。

あえて「子ども食堂」と名前をつけず、多くの方の参加を目指して自治協だよりで開催の周知とボランティア募集を行なった結果、最終的に社協役員を含めボランティア30名、参加者90名の合計約120名が参加しました。

食事をしながらの交流は、盛況のうちに終了し、参加者からは「みんなで食べるとおいしいね」などの感想をいただきました。

▲おかわりもどうぞぉ!

今回は、「NPO法人いるか」にも企画の段階から関わっていただき、カレー200食分の食材提供を受け、手探りで実施しましたが、思わぬ成果にスタッフからは「次年度もよりよい方法を検討して続けていきたい」と前向きな声が上がっています。

地域全体で取り組む行方不明者捜索訓練

～壱岐校区高齢者等の地域ケアを考える会～

▲認知症サポーター養成講座

認知症を要因とした行方不明者は10年連続で増加しており、発見時の状況については、第三者からの通報を含め警察の捜索活動で発見されるケースや自宅周辺で発見されるケース等、様々です。

壱岐校区では、事業所ネットワークが主体となり令和元年より行方不明者捜索訓練を実施していましたが、コロナ禍は中止していたため、4年ぶりに再開しました。

訓練前に、「認知症サポーター養成講座」を実施し、認知症に対する理解を深めて訓練に臨みました。自治協議会、校区社協、公民館の協力のもと総勢40名以上が参加しました。認知症役を演じる方を探すため、事業所の方の指導のもと、「認知症サポーター養成講座」で学んだことを参考にしながら、声かけを実践しました。

▲行方不明者捜索訓練

地域課題に対し校区で連携を図るために、各団体が協力し合うことのできる新たなネットワークの構築も進んでおり、今後校区がさらに一体となって地域活動へ取り組むことが期待されます。

この広報紙は共同募金配分金及び賛助会費を主な財源として作成しております。